

令和5年上半期の石川県内の窓口労働相談状況（社会福祉施設関係）

	令和5年上半期	令和4年上半期	
全産業の相談件数	5,238件 (※うち労働基準法令関係 2,836件)	4,530件	左列 令和5年4月1日～令和5年9月30日 右列 令和4年4月1日～令和4年9月30日 ※5年度はシステム変更により自己都合退職といじめ・嫌がらせの内訳件数把握ができなくなっている。 但し傾向は変わっていないものとみられる。
うち、社会福祉施設関係	上記2,836件のうち、150件	282件	
相談の順位（重複あり）と主な内容	①定期賃金不払	①年次有給休暇	研修の時間に対する賃金が支払われなかった、仕事の量が多くて早出出勤しているが、「勝手に来たから」と言われて賃金を払ってもらえないなど。
	②休憩	②自己都合退職	利用者の食事介護のために休憩が取れない、夜勤シフト一人体制だが、入所者対応のため休憩が取れない（しかし休憩を取ったものとして1時間分引かれている）など。
	③賃金不払残業	③いじめ・嫌がらせ	タイムカードが無く出勤簿のみで残業時間が管理されておらず、残業手当が出ない、1日30分未満の時間がカットされる、シフト申し送り10分の賃金がカットされるなど。
		④定期賃金不払	
		⑤休業手当	